



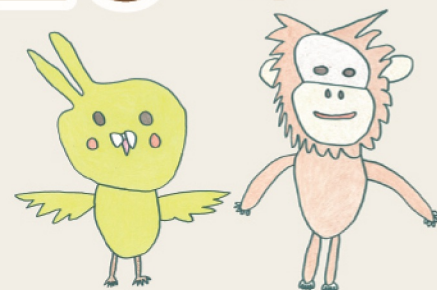
あふれる思い ふれる気持ち2025

suguru《母の料理》

観覧料
無料

新潟市では、市内の障がいのあるアーティストを対象に、その表現活動に関する調査を実施しています。本展覧会では、令和7年度の調査結果をもとに選ばれた作品とその制作過程に焦点を当てて紹介します。

アーティストたちによる、多彩で豊かな表現の魅力を多くの方に感じていただくことで、誰もが「ともに」アートを楽しみ、心豊かに暮らすことのできる共生社会の実現につなげていきます。



小林 耀二《インコとオランウータン》

巡回1

令和8年

1/31 → 2/11

土

水・祝

9:30 - 17:00

・1/31(土)はテープカット終了後開場
・2/2(月)、2/9(月)は休館

新潟市美術館
市民ギャラリー

(新潟市中央区西大畑町5191-9)

巡回2

令和8年

2/14 → 2/23

土

月・祝

9:00 - 21:00

アピタパワー新潟亀田店 1階

専門店東エントランス

ドン・キホーテ様、ニトリ様 間の通路

(新潟市江南区竈ノ子4-466)

同時開催

ともにフェスティバル
(新潟市福祉部障がい福祉課)

巡回3

令和8年

2/26 → 3/8

木

日

9:00 - 21:30

新潟市芸術創造村・

国際青少年センター

(ゆいぽーと)1階

工房・ギャラリー

(新潟市中央区二葉町2-5932-7)

協力

NPO法人しろやまの会 しろやま、(福)親和福祉会 ほっとサポートしんえい、(医)水明会 ラグーン、(株)ダイレクトハイマート ワークショップオレンジ、
(福)燕・西蒲原福祉会 梨の里、(福)とよさか福祉会 クローバー 歩みの家、(福)とよさか福祉会 クローバー ドンバスの家、
(福)中蒲原福祉会 フルールこすど、(福)新潟地区手をつなぐ育成会 共同生活援助事業所ボルカ、アーツカウンシル新潟((公財)新潟市芸術文化振興財団)

令和7年度の表現活動の調査結果をもとに選ばれた13名のアーティストの作品、約60点を展示します。

主催 新潟市

監修 前山 裕司

(前 新潟市美術館特任館長)

「表現活動」とは

伝えたいこと・感じたことなどを、作品を創り出すことによって自分なりに表現する活動のことです。チラシを切り貼りした冊子、文字を並べたノート、落書きした雑誌、どのようなものでも該当します。



双葉《トキの夏》



たろきち《角田浜》



たけし《イサキの魚拓(松ぼっくり製)》

日程 令和8年1月31日(土)

会場 新潟市美術館 市民ギャラリー

オープニングテープカット

9:45~

監修者と展示作家による
テープカットで開会します。

アーティストトーク

テープカット終了後~11:00まで

展示作家が作品について語ります。

ギャラリートーク

13:00~14:00

監修者が作品について語ります。

日程 令和8年2月28日(土)

会場 ゆいぽーと 1階 工房・ギャラリー

アートでおしゃべり
対話型アート鑑賞

(要事前申込)

13:30~15:00



©まちごと美術館

対話型鑑賞ファシリテーター

樋宮 真奈美 (21世紀型教育を考える会にいがた)

ファシリテーターが進行しながら、参加者同士で展示作品について自由に話し合い、新しい発見を楽しむ鑑賞イベントです。

専門知識は不要で、こどもから大人までどなたでもご参加いただけます。

※詳細・申込方法は1月上旬頃、新潟市ホームページに掲載予定

制作風景動画をYouTubeで公開中!

4名のアーティストが作品を制作している様子を「新潟シティチャンネル」でご覧になれます。

